

2015/11/12 <開会点鐘・黒岩会長>

みなさんこんばんは。朝のニュースを見ていましたら、今日の夜の温度は13度だそうです。寒さに負けず、風邪をひかぬよう頑張ってください。今日は親クラブの方から古内さんが見えてございます。また後ほどいろんなお話をさせていただきたいと思います。それでは第32回目の例会を始めさせていただきます。

#### <会長挨拶>

委員長さん方に配っていただけますか。発表する方。ようやくこの一ヶ月ほどガバナー訪問の準備などで多忙でしたが、来週はいよいよ鈴木喬ガバナーの公式訪問ということで準備がようやく整ったようでございます。皆さん方から書いていただきました原稿を文章の校正等、会報委員会で集約させていただいて、九分九厘原稿が出来上がりました。当日までにはきれいに製本してガバナーにきちんとした報告が出来るようにしたいと思っておりますので、再度吟味していただいて、心の準備をよろしく願います。

今、矢野幹事がお配りしておりますが、当日の発表者が10名ほどいらっしゃいますが、この方々は特に自分の出された原稿と幾分修正、加筆があるかもしれませんので、よく文面をお読みになって、質問、ご意見に答えられるような体制をここ3~4日で作っていただきたいと思います。

1 ページの目次から始まりましてラビンドラン国際ロータリー会長のご挨拶、そして事業計画書の4ページより田中毅パストガバナーの研究によるアメリカのアーサー・フレデリック・シェルドンの思考を掲載しております。これはロータリー発足当時、研究され尽くし、提唱された論文でございます。私共のクラブには有益な発想が書かれてあります。

職業奉仕という概念は実体経済に合わせて提唱したという研究になっております。この方がロータリーをお辞めになって、5年後、10年後に青少年奉仕、国際奉仕、社会奉仕という概念が芽生えてきたのです。所謂、奉仕もやらなければいけないということでロータリーが本格的に始動して今のロータリー原型があると言っても過言ではないと思います。

シェルドンは若い頃、日本で言えばブリタニカという出版社がありますが、こういう本のセールスをしていました。私も若い頃は日本電建というところでハウスのセールスマンをしており、今年はよかったけれども来年は契約ゼロだったらどうしよう。固定給も少なく、明日を心配して仕事をしていたことがあって非常に共感いたしました。

シェルドンの考え方は、若い頃苦労したアメリカのモノクロ映画によく出てくるような貧乏家庭の旦那さんというか、そういう環境から学びとったのではないかと思います。

そしてそこに仕事には営業の心、お客様の心、そして会社としてやっていかなければならないメンテナンス、保証、そういうものを培って徐々に会社が栄え大きくなった。そして従業員が増えてくれば、そこに新たに社内規律、宣伝のあり方、社会に対する会社の方向性、こういういろいろなものを作ったわけなんです。最終的には非常に立派な論文にはなっていますが、その過程をひも解いてみますと非常にわかりやすいのです。我々に近い考え方を提案された人ではないかと思います。私共のクラブには何人ものパストガバナーが職業奉仕だ、というお話をなさっておりますが、その原点そのものをわかりやすくひも解いております。

コピーを全部差し上げますので、ガバナー訪問前には是非ご一読いただいて、職業奉仕とはどういう原点から生まれて、今このように栄えているんだということを自説で発言できるように、質問できるようになっていただきたいと思います。

他に会計報告、予算書、新しい役割分担表、組織図、各々の委員会方針をそのまま載せさせていただきますが、なにぶん量が3行、5行、多い人で10行位しかないという研究成果であったもの

ですから苦慮致しました。例えば出席奨励委員会や親睦活動委員会の運営はどのようにあるべきか、もしくはどのような経緯で生まれてきたのかというような事を含めてこの事業計画書には載せさせていただいております。

それから後半には慶弔規定があります。今、豊田副会長が目の治療中で約10日間で治るそうですが、伝染病ということで今日欠席されていますが、メイクアップされると思います。15日以上の入院・療養は「慶弔規定」が適用になります。それから諮問委員会の規定、定款、定款細則をすべて掲載され、会員名簿もごさいます。会員の現況につきましてはロータリー財団関係のマルチプロフェロー、ポールハリスフェロー、ベネファクターの3点セットと米山奨学事業と準功労者、これについての現況を掲載しておりますので、我と思わん方は是非ご寄付いただいてベネファクター・ポールハリスフェローや米山功労者になっていただきたいと思います。

それから「会員の現況」の下段には会員の年齢構成・男女の別に加え、ロータリーの経歴も記載させていただいておりますので、もしも間違いがありましたらご指摘いただきたいと思います。

それから中央分区でも3つ4つしかないと思いますが、ローターアクト委員会というものを立ち上げておまして、井上委員長、張副委員長のもとで今年度中に15名のメンバーをそろえて提唱創立を申し上げたいということが理事会で決定されておりますので、その目標に向かってメンバーの紹介等、ご協力いただければと思います。

それから特にロータリー財団のご寄付につきましては、先週、舟山委員長から1,000ドルのご寄付がございましたので、現在7,700ドル。あと2,300ドル、あと3人で御苑ロータリーの目標に到達いたします。ポールハリスフェロー10人と1万ドルというお約束をいたしておりますので、お急ぎご寄付をいただいて節税に努め、奉仕に協力いただければと思います。

それから月末に台湾へ11名の方がまいります。台湾の台北青華RCと友好クラブの調印に行ってまいります。友好クラブになり、1~2年と時間をかけて友情の花が開いていくことができれば、「姉妹クラブ」となってくると思います。

今回は「種まき」をやっておりますので、皆様まだ時間も便の余裕もごさいますので、お時間のある方は是非参加していただきたいと思います。今回は日本からまいります、年明けは台湾から20~30人の方々が当クラブにメイクアップ訪問に来日されると思います。国際奉仕から青少年奉仕、それから財団の寄付、社会奉仕も御苑ロータリーはこの4カ月頑張って奉仕活動を展開してきましたが、ガバナー訪問を来週に控えまして、その辺をきちんと精査し、報告し疑問に答え、来年度以降の事業に邁進してまいりたいと思います。以上でございます。